

UWC日本協会派遣奨学生選抜方法について

2011年12月

(社)ユナイテッド・ワールド・カレッジ日本協会

1. 事前審査

①過去に受験したことがないこと、②応募者の応募資格を確認

2. 第1次試験

試験： 英語、国語、数学

合格発表： 同日18時ごろ、試験会場にて

合格基準： 3科目すべて、合格点を超えること

3. 第2次試験

試験： 日本語面接、英語面接、日本語でのグループ・ディスカッション

合格発表： 4月下旬までに郵送で（学校長、本人）

ただし合格者には、第2次試験日当日の夜から一週間以内に、電話で相談。

4. 最終合格者の決定方法

- (1) 第1次・第2次試験の成績を総合勘案して、「合格者として相応しい人物」を選抜する。
- (2) (1)の選抜者の中から、奨学生候補者(カレッジ奨学生、日本協会全額支給奨学生、一般奨学生)を選抜する。
- (3) (1)の選抜者のうち、(2)で選抜した応募者以外を全額自己負担派遣生候補者とする。
- (4) (2)の奨学生候補者に対して、試験成績順に、留学希望先を勘案しながら、派遣校を割り振る。
- (5) 奨学生候補者に、留学希望先を確認し、(4)の割り振りとは合致すれば、当該校へ派遣候補者とする。合致しない場合、(a)割り振られたカレッジ以外に奨学生としての派遣枠の残っているカレッジへの派遣候補者となるか、(b)全額自己負担派遣生の候補者となるか、(c)応募から辞退するかを選択してもらう。
- (6) (5)で(b)を選択した場合には、全額自己負担派遣生候補の第1位に位置づけられる。代わりに、全額自己負担派遣生候補の第1位を奨学生候補の末尾に繰り上げる〔(5)で(c)を選択した場合も同様に繰り上げを行なう〕。
- (7) (5)と(6)を繰り返しながら、奨学生候補の派遣校を確定する。

- (8) その後、全額自己負担派遣生の派遣先を、全額個人負担である旨を再度確認した上で、成績順に候補者の留学先希望を勘案して決定する。

5. 合格決定～留学まで（ご参考）

4月末まで	選考合格者を派遣候補者として、日本協会よりUWC各校あてにノミネート
5月中旬頃～	各カレッジより協会ならびに候補者本人対して、入学許可と願書他、入学に必要な書類が送付される 入学手続きならびにビザ取得など渡航準備の開始
6月	激励会・オリエンテーション（UWC日本協会主催）
7月下旬	オリエンテーション（卒業生会主催／2泊3日）
8月中旬～9月中旬	UWC各校に向けて出発

以 上